

三重県ふるさと応援寄附金

令和5年度にご寄附いただいた金額 10,439,168円

皆さまからいただいたご厚意は、県政の発展のため大切に使用させていただきました。心よりお礼申し上げます。今後も、三重県への応援をお願いいたします。

寄附金活用先事業の令和5年度実績



地震体験車の啓発活動を応援してください！ 1,000円

県民の防災意識向上のため、県内各地において地震の揺れを再現できる「防災啓発車」を活用した体験型の防災啓発を実施しました。

三重県動物愛護推進センター
あすまいる



動物愛護の推進 2,769,500円

三重県では、動物愛護推進センター「あすまいる」を拠点に犬や猫の殺処分が0となるよう取組を行っており、令和4年度に続き、令和5年度も0を達成しました。いただいた寄附は、犬・猫用のフードや消耗品、医薬品のほか、譲渡対象犬・猫の不妊・去勢手術費用等に活用させていただきました。



三重県立看護大学生への修学支援 146,000円

三重県立看護大学が実施している「みかん大進学支援給付制度（奨学金）」への支援として、寄附金は全て「みかん大進学支援給付金」（返還不要の給付金）として、経済的理由で進学が困難な学生に対し支給されました。



子どもの貧困対策の推進 40,000円

NPO法人や民間団体等の子どもの居場所運営団体が、子どもや子育て世帯に対する居場所づくりや、生活困窮となった世帯等に対する支援を継続して実施していけるよう補助を行うことで、県内で活動する子どもの居場所の運営を支援しました。



みえの子ども応援プロジェクト 30,000円

子どもから大人や友達などへ、大人から子どもへ「ありがとう」の気持ちを伝え合う機会を提供することで、お互いの信頼関係を構築し、家庭をはじめ学校や地域の中で子どもが安心して自分らしく育つことを期待して一行詩コンクールを実施し、5,425作品の応募をいただきました。

※動画の一場面

犯罪被害者等支援の充実 10,000円

犯罪被害者等の心に寄り添い、
ともに支え合う
「ひとりじゃないと思える三重」

制作 三重県

犯罪等の被害に遭われた方やそのご家族やご遺族の方々が抱える様々な課題への支援に役立つと思われる事業（犯罪被害者等支援関連事業）をまとめた「犯罪被害者等支援関連施策集」を作成し、県庁内各部署、警察本部、国、市町等の関係機関や支援団体に配布しました。

「犯罪被害者等支援関連施策集」は犯罪被害に遭われた方々からの相談に対して、必要な行政サービス等をスムーズにつなぐための資料として活用しています。

寄附金活用先事業の令和5年度実績

次代を担うひとづくりのための図書館の充実 10,000円

県立図書館では、次代を担う子どもたちへの読書活動推進支援の観点から、館内に児童コーナーを設置するとともに児童資料等の収集に力を入れています。いただいた寄附金は、児童書等の購入費として活用し、児童コーナーをはじめとした図書館資料のさらなる充実をはかりました。

三重県総合博物館の企画展示等の充実 64,000円

3回の企画展（「親鸞と高田本山 専修寺国宝からひろがる世界」、「高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの」及び「鳥のひみつ調べ隊！～みて・きいて・ふれて～」）を開催したほか、「戦争と三重」を始めとした三重の実物図鑑特集展示や、「サクラと新緑の林」等のフィールドワークを実施し、三重の自然や歴史にふれ、学び、交流する場を提供しました。

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合の推進 3,000円

令和5年6月に志摩市で開催されたG7三重・伊勢志摩交通大臣会合に関する取組を実施しました。同会合開催に向けた「開催支援」、「開催気運の醸成」、「三重の魅力発信」の取組により、経済効果は約9億3,228万円に達しました（経済波及効果：約8億6,823万円、パブリシティ効果：約8億9,405万円）。

三重テラスを拠点とした首都圏における三重の魅力発信 25,000円

首都圏営業拠点「三重テラス」は、令和5年9月16日にリニューアルオープンしました。食品や伝統工芸品など1,000点以上取り揃えるショップや、旬の県産食材で季節を感じるレストランのほか、コミュニティスペースでは、自然や食などの魅力を発信するイベントを開催し、交流を促進するなど、三重の魅力発信に取り組みました。

地域の道美化事業募金 681,000円

三重県が管理する道路の舗装修繕や除草などの維持管理業務に充当し、安全で快適な道路空間の確保に活用しました。（左の写真は、舗装修繕を実施したものです。）

三重の川・海美化事業募金 50,000円

三重県が管理する河川、海岸、港湾の維持管理財源として充てられ、防災や環境美化に活用されます。令和5年度は一級河川淀川水系治田川の維持修繕工事に活用され、堤防の改修に役立てられました。

寄附金活用先事業の令和5年度実績



自立と社会参画の実現！特別支援教育の教材等の充実 1,000円

特別な支援を必要とする児童生徒への、就学前から卒業までの一貫した支援のための情報引継ぎツールである「パーソナルファイル」を印刷する費用の一部として活用しました。



ビブリオバトル等の読書普及推進事業 85,000円

「中学生ビブリオバトル三重決戦2023」（バトラー13人 聴衆者95人（うちオンライン58人）計108人）、「高校生ビブリオバトル三重決戦2023」（バトラー11人 聴衆者46人（うちオンライン10人）計57人）を開催しました。



三重県の遺跡を通じて歴史に親しむ事業 30,000円

三重県の遺跡出土品に触れたり、火おこしや勾玉づくりを体験する「まいぶん祭」、本格的な土器づくりや古代の製塩を体験する「なんでも実験考古学」、「公開考古学講座」、学校への出前授業等を実施しました。これらのイベントにより、子どもから大人まで郷土の歴史に親しむことができました。



バリアフリー観光(メルカリ寄付) 48,668円

日本一のバリアフリー観光推進県をめざすにあたり、水陸両用のレンタル車いすなどアクティビティに使える便利なツールの整備や旅行をサポートするガイドなどのお助けサービスの充実など、誰もが楽しみたいことを実現できる観光地づくりに役立つよう、令和5年度までの寄附金全額を令和6年度以降活用予定。



令和6年能登半島地震 石川県輪島市復興支援 2,711,000円

合計138名の方からご寄付いただきました。
みなさまからの寄附金は、輪島市へ送金し、震災の復興支援のために役立てていただいています。

自由記入欄等で使い道のご指定をいただいた寄附 355,000円

- ・公園の整備 25,000円
- ・園芸農作物の振興 200,000円
- ・県立高校への活用 50,000円
- ・三重県立夜間中学校への活用 30,000円
- ・三重県立松阪あゆみ特別支援学校の運営費の充実 50,000円

使途のご指定のない寄附 100,000円

特定のプロジェクトを実施するために、期間を定めて寄附の募集を行った事業です。



飼い主のいない猫の不妊・去勢手術と子猫の育成サポート

(令和5年6月1日～令和5年9月30日)

3, 103, 000円

飼い主のいない猫を減らす取組として、不妊・去勢手術を行う活動を実施しており、令和5年度は1,194匹の猫に手術を行うことができました。

また、子猫育成サポーターを募集し、登録していただいた19名の方に協力していただき、114匹の子猫を譲渡につなげることができました。



ヘルプマークでつながるおもいやりの絆づくり 176, 000円

(令和5年6月1日～令和6年3月31日)

ユニバーサルデザインのみちづくりの推進の一環として、ヘルプマーク（ストラップ）等の作成費用に充てさせていただきました。ヘルプマークを必要とする方々に配布することで、ヘルプマークでつながる思いやりの絆づくりの推進に取り組みました。（左の写真はヘルプマーク（ストラップ）及びヘルプカードです。）